



帝政ロシアの重厚な雰囲気の色濃く残る、アールデコ様式のアストリアホテル正面ファサード



ロッコフォルテの銘板を掲げた、いかにもロシアらしい雰囲気のホテル正面玄関



アフタヌーンティーで賑わう瀟洒なラウンジ「Rotonda Lounge」



筆者 小原 康裕

ホテルジャーナリスト
慶応義塾大学法学部法律学科卒。
74年 Munich Re 入社。85年築地
原健園代表取締役。2001年投資顧
問会社原健設立、代表取締役 CEO。
JHRCA、日本ホテルレストランコン
サルタント協会理事。
www.jhrca.com/worldhotel
現在、筆者のホームページで「世界
のリーディングホテル」を連載中。
多くの美しい写真と興味深いコメン
トで、世界中のホテルとそれら関連
都市を紹介。

ロッコ フォルテ ホテル アストリア Rocco Forte Hotel Astoria

www.jhrca.com/worldhotel?cat42

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

※本連載は毎月2・4週号掲載



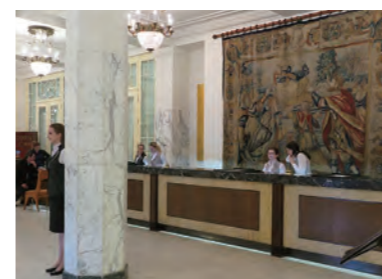
聖イサーク大聖堂から俯瞰した「Rocco Forte Hotel Astoria」の全景。聖イサーク広場にアールデコ様式の豪壮な姿で佇んでいる。左隣は姉妹ホテルのアングレテールホテル「Angleterre Hotel」



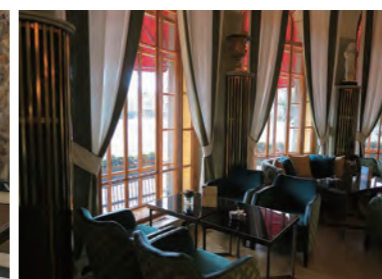
メインダイニング「Astoria Café」のレセプションデスク



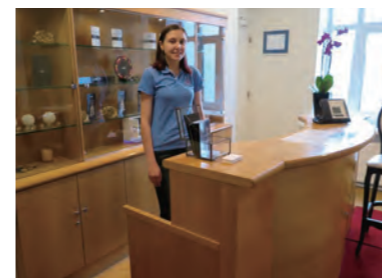
フランス料理が自慢の「Astoria Café」のエレガントな店内



背後の巨大なタペストリーが印象的なレセプションカウンター



ラウンジ「Rotonda Lounge」の窓側席から聖イサーク広場が見渡せる



スパ施設「The Spa at Hotel Astoria」のレセプション。「La Maison De Beauté Carita」が展開している



「Lichfield Bar」はウオッカとキャヴィアが堪能できる



プレジデンシャルスイートの1つであるラフマニノフスイート「Rachmaninov Suite」のリビングルーム。約100㎡の広大な面積を持つクラシカルな雰囲気の2ベッドスイートである



「Rachmaninov Suite」の中央に位置する室内ダイニングルーム



「Rachmaninov Suite」の玄関ホワイエ

“革命の父レーニンが滞在した由緒正しき豪華ホテル”と謳われる Санкт-ペテルブルクの名門ホテルが「Rocco Forte Hotel Astoria」である。創業は1912年と古く、市内中心部の聖イサーク広場に面し、巨大な聖イサーク大聖堂が正面に望める。1911年から1912年にかけて、フォード・リドヴァリの設計で建設され、全体的な建物の意匠は当時世界的に流行したアールデコによるものだ。1階のロビーの天井には、ソ連時代の象徴であり、国旗にも描かれた「鎌と鎚」の装飾が施されたといわれる。また、 Санкт-ペテルブルク建都300周年に合わせて2002年に全館リニューアルが行われた。現在、ホテルはロッコフォルテグループの傘下に加わっている。

帝政末期、1912年の創業以来、多くの王族や政治家、著名人に愛されてきた。とくにロシア革命後、レーニンが滞在していたホテルとして有名である。第二次世界大戦のレニングラード攻防戦では、ナチスドイツ軍がこの地を占領した暁には盛大な祝勝会を、このホテルで行おうとしたとの逸話も残っている。皮肉な話だが、それが結果的にアストリアホテルのステータス性を証明していた事とも言える。グランドロビーにあるエレベーター脇にゴールドの銘板があり、アメリカのジョージ・ブッシュ元大統領や日本の森元首相ら各界著名人の名前も刻まれている。

ホテルアストリアはスイートを含め全169室を擁し、聖イサーク広場にアールデコ様式の豪壮な姿で佇んでいる。筆者にアサインされた部屋はプレジデンシャルスイートの1つであるラフマニノフスイート「Rachmaninov Suite」を用意して頂いた。約100㎡の広大な面積を持つクラシカルな雰囲気の2ベッドスイートである。メインダイニングは「Astoria Café」で、エレガントなフランス料理が自慢だ。グランドロビー奥に瀟洒なラウンジ「Rotonda Lounge」があり、アフタヌーンティーで賑わっている。隣接して「Lichfield Bar」があり、ウオッカとキャヴィアが堪能できる。スパ施設「The Spa at Hotel Astoria」には5つのトリートメントルームを持ち、フランスの高級ブランド「La Maison De Beauté Carita」が展開している。

ホテルアストリアは外観も館内も帝政ロシアの重厚な雰囲気が色濃く残り、1995年の映画「007 ゴールデンアイ」にも登場している。また、隣接して高品質だがカジュアル感覚の姉妹ホテル、アングレテールホテル「Angleterre Hotel」を運営している。2つのホテルを状況に応じて使い分けのも面白いかも知れない。

WORLD'S PRESTIGE HOTELS
世界の名門ホテル
小原康裕 渾身の写真集第二弾
「世界の名門ホテル」
絶賛発売中
世界最高ランクのホテルの
美しい写真と解説にご期待ください。